

細川貂々さんと考える 生きづらさを感じている人のための 「当事者研究入門」

自分の苦勞の意味やメカニズムを、仲間と話し合い、考える「当事者研究」。
宝塚市大使の漫画家・細川貂々さんと、まず一度体験して、生きづらさと付き合うコツを
探りませんか。どなたでも参加できます。

2019年9月16日（月・祝）

時 間：14時30分～16時

場 所：宝塚市立中央図書館 2階 集会室

対 象：どなたでも

定 員：50名程度（先着順）

参加費：無料（申込不要・当日直接会場へ）

内 容：前半…細川貂々さんと一ノ瀬かおるさんの対談
「当事者研究ってなに？」

後半…当事者研究をみんなで体験してみよう！

フタのできる
のみもの
持ち込み可



細川貂々 漫画家。宝塚市在住。宝塚市大使。宝塚（歌劇）が好きすぎて宝塚市に転居。『ツレがうつになりまして。』『タカラヅカ夢の時間紀行』『異教の隣人』ほか著書多数。

一ノ瀬かおる 少女漫画家。NPOそーねメンバーとして当事者研究活動に携わり、関西当事者研究交流集会実行委員を務める。近著に『まんがでおまいり 西本願寺の発見』『伯爵と肖像画の花嫁』など。

お問い合わせ：宝塚市立中央図書館 ☎ 0797-84-6121